

ふじのくに芸術祭2020（第60回静岡県芸術祭）文学部門文芸コンクール 入賞作品

賞名	種目	作品名	氏名	市町
静岡県芸術祭賞	戯曲・シナリオ	大谷崩れに守られて	水元 久美子	静岡市駿河区
	評論	夢みる漱石-『硝子戸の中』の母の夢・夢の母-	原田 正己	賀茂郡東伊豆町
	詩	父の家計簿	松本 真理子	富士市
	短歌	転移	勝田 洋子	浜松市中区
	俳句	祈り	後藤 むつ子	伊豆市
	川柳	生かされる	望月 弘	静岡市葵区
静岡第一テレビ賞	小説	よし、その腹案に乗った！	荒戸 英秀	静岡市清水区
産経新聞社賞	随筆	河畔散歩	松田 宏	島田市
静岡放送賞	児童文学	空振り	松井 雅子	菊川市
静岡朝日テレビ賞	俳句	出羽路の春	漆畑 庄峰	伊豆の国市
奨励賞	小説	ストラテジストの週末	藁科 裕之	焼津市
		二俣城攻防録	山下 清生	浜松市浜北区
	戯曲・シナリオ	休校中	望月 俊宏	静岡市葵区
	随筆	薄明の中に聞く	加茂 節枝	浜松市西区
	詩	バス通りの郵便差出箱13号	田村 全子	沼津市
	短歌	冷蔵庫のなかの空	尾内 甲太郎	浜松市南区
		父の昭和	星谷 孝彦	伊豆市
		西陽の波形	酒井 拓夢	浜松市中区
		県境のスケッチ	木村 徳幸	静岡市清水区
	俳句	鷹渡る	岩崎 武士	静岡市葵区
		大輪の花火	池谷 照子	藤枝市
		家居の楽しみ	矢野 悦子	富士宮市
	川柳	祈り	外側 としみ	磐田市
		色	鈴木 かおる	浜松市中区
		コントレイル	句ノ一	伊豆の国市
準奨励賞	随筆	ソニア	大前 康郎	静岡市葵区
	詩	俺 三十五歳	荒戸 英秀	静岡市清水区
		ビーナスの花籠	谷 和子	田方郡函南町
		男とブルーモーメント	杉浦 陽子	静岡市葵区
	短歌	母の総譜	太田 弘子	富士市
		天竜川・木火土金水	野島 謙司	浜松市西区
		半透明の世界	山形 陽子	静岡市駿河区
		山旅	鈴木 昭紀	三島市
		父母	海野 由美	三島市
	俳句	糸	岩崎 陽子	浜松市東区
		音の光景	川辺 延子	静岡市葵区
		峡の里	尾崎 朝子	静岡市葵区
		季の移ろい	吉田 勝郎	藤枝市
		風	神谷 知恵子	浜松市南区
	川柳	前へ	山田 とく子	浜松市西区
		風	竹山 恵一郎	浜松市東区
		生きる	竹平 和枝	浜松市西区

ふじのくに芸術祭2020（第60回静岡県芸術祭）文学部門文芸コンクール 入選作品

種目	作品名	氏名	市町
小説	友愛	上杉 辰	沼津市
	浜名大橋	太田 正男	湖西市
	十五分後	衛藤 潤	御殿場市
戯曲・シリア	幕末徳川移送船 みやこ丸	真野 年幸	駿東郡長泉町
	夕顔が萎む	Anne	浜松市南区
児童文学	怪物は、その日の 夜に自白した	下釜 康平	静岡市葵区
評論	妄断「妙観」は果 して仏師か	鈴木 文章	浜松市南区
随筆	草取りのこと	三浦 貴司	富士市
	忘れ得ぬ友	櫻井 寛治	伊豆市
	これからも生きて いく	池本 昌宏	袋井市
詩	蛇の村	望月 規枝	富士宮市
	誕生	松下 美和子	菊川市
	ある旋律	ヒメ 巴勢里	浜松市中区
	白い鳥になった母 と妹	石上 静子	静岡市葵区
	土塊	佐賀 広純	浜松市西区
	これでオイラも なっとくさ	菅原 茂	富士宮市
	虹のような透明	竹田 三州穂	沼津市
短歌	決戦壕跡	前田 展子	静岡市葵区
	折れた傘骨	永久保 英敏	沼津市
	米寿	鷺巢 錦司	静岡市葵区
	蜻蛉の群	大石 ふみ子	藤枝市
	夫に寄り添う	田村 紘子	静岡市葵区
	金蛇	鈴木 健示	浜松市北区
	合はせ鏡	杉本 弘子	藤枝市
	お地藏さま	大庭 拓郎	浜松市南区
	再び	梅澤 佳子	藤枝市
	赤児	磐田 二郎	磐田市
	熱帯の樹	杉本 なお	藤枝市
	コロナの季節に	田内 弘子	湖西市
	草千里	長澤 重代	静岡市清水区
	アナログ	真田 幸代	三島市
	マントル	佐藤 由紀子	三島市

種目	作品名	氏名	市町
俳句	初雀	小澤 円梨	富士宮市
	石の庭	鈴木 登次	焼津市
	椎の実	松本 憲資郎	浜松市西区
	月の扉	市川 敏	浜松市浜北区
	植田	永田 清風	伊豆の国市
	母の手	貫名 弘子	富士市
	春の山	鈴木 宏子	下田市
	風鈴	平田 きよし	焼津市
	円居	水口 よお子	裾野市
	秋の暮	二藤 覺	田方郡函南町
	人生観	松山 好江	静岡市駿河区
	ふらここ	田中 美保子	浜松市東区
	青春	安立 由美子	浜松市中区
	夫と二人旅	高橋 とし子	磐田市
	夏の光景	越川 都	浜松市東区
	黒穂	鈴木 利久	浜松市天竜区
	川柳	波	嘉山 和美
初秋の海		鈴木 千代見	浜松市南区
駅		小林 ふく子	袋井市
孫		長谷川 百合子	静岡市駿河区
指		松本 けい子	藤枝市
一幕の恋		田中 恵子	浜松市北区
鳥々		村松 久仁治	磐田市
幸せ		笠原 湧水	三島市
家族		大村 利朗	静岡市葵区
農の道六十年		山口 忠一	静岡市駿河区
友		西尾 にこ	袋井市

ふじのくに芸術祭 2020（第 60 回静岡県芸術祭）文学部門文芸コンクール審査員寸評

<p>【小説】 応募作品は 21 編。昨年より増えました。内容、取り上げられた時代とも多岐にわたっており、豊穡の年と感じました。したがって審査は困難を極めたといえます。歴史を扱った作品の全てに、作者の深い知見が感じられたのが印象的でした。ただ、二十代、三十代の方の応募が皆無だったのは残念なことと感じます。（安田 萱子）</p>
<p>【戯曲・シナリオ】 本年度は、映像用シナリオ 9 本、舞台脚本 6 本、計 15 本の応募があった。ここ 10 年で最多。ステイホームの期間に筆をとった方もおられたらう。内容は漫才の台本ふうのものから歴史に取材したものまで多岐にわたった。完成度にバラつきはあったものの、今後の可能性を大いに予感させた。（近江 木の実）</p>
<p>【児童文学】 応募総数は六作品でした。コロナの流行が関係しているかもしれませんが、この時代によく書いて下さったと思いました。一編、一編が大切な作品でした。そしてそこには創作の着実な成長の跡が見られたのです。子供の心に沿った作品は子供に勇気を与えるでしょう。これらの作品を県民に読んでもらいたいと切望します。（土屋 智宏）</p>
<p>【評論】 五作品とも、重厚で読み応えのある仕事であった。内容の豊かさ、展開の妙に圧倒され、学ぶべき点が多々あった。各作品とも参考文献が多彩であり、その生かし方も味わいがある。勝負どころ、評価のポイントは、いかに＜自分独自の発想＞を論の核にもってこれるか、という点にある。読者も、今回の作品に学んで、新たななる挑戦を期待したい。（武士俣 勝司）</p>
<p>【随筆】 コロナ禍のなか、二十編の応募をいただきました。収束が望まれるつつも生きるむずかしさを見聞きする現在です。自らの人生体験を通し、かけがえのない命の貴さに気づく作品が胸を打ちました。熱い文章が作者にも読者にも、新たな心の糧となるよう願っての選考でした。（柴田 真理子）</p>
<p>【散文種目 総合審査】 人間関係（とくに親子や夫婦といった家族関係）の機微に分け入りながら、個人の内面を丁寧に描く作品が揃った。心象の描写や分析が外界の事物とうまく接続しているものには、文芸作品としての厚みを感じられる。コロナ禍においても表現への意欲を持ち続ける方が多かったことに、敬意を表したい。（小関 武史）</p>
<p>【詩】 今年も作品の質は高いものばかりだった。芸術祭賞の作品には、ただの数字と文字にすぎなかったはずの家計簿が七十年かけて醸造され、ダイナミックな詩に変化するという、時間と空間と言語との劇的な化学反応？を体験させてもらった。ほかにもバラエティーに富んだ、素敵な作品たちを楽しんでもらえると、自信を持って言える。（秋 亜綺羅）</p>
<p>【短歌】 応募作品は八十八点。作品のレベルが高く、各賞の線引きに苦慮した。作品のテーマは日常の哀歓であり、十代と九十代の日常が異なるのは当然だが、作品の根底に揺曳する心は別物ではない。だからこそ、私たちは過去の時間を共有することができる。ご高齢の方のゆとり、気概。若い人の繊細な感覚が頼もしく思われた。（君山 宇多子）</p>
<p>【俳句】 俳句部門の今年の応募数は八十九編でした。昨年に比べて一編の増でした。芸術祭六十周年を記念する回であっただけに百編は越えて欲しかった。近年、俳句に関心を持つ人も増えています。コンテストに挑戦することにより、読み込みも深くなり、多くの事を学ぶことができます。自分ごときは禁句。遠慮なくどんどん挑戦し、力をつけて頂きたい。（間島 あきら）</p>
<p>【川柳】 新型コロナウイルスに依り、外出も儘ならず、全日本川柳大会始め、各大会も中止、又は誌上大会へと相成りました。そんな中、県民文芸は六十二遍の応募があり、いずれもレベルが高く、順位をつけるのは苦慮しました。審査する事は自分自身たいへん良い勉強をさせて戴いたと思っております。（佐野 由利子）</p>

ふじのくに芸術祭2020(第60回静岡芸術祭) 文芸コンクール

応募状況及び入賞・入選数

種目	小説	戯曲・ シナリオ	児童 文学	評論	随筆	詩	短歌	俳句	川柳	合計
応募数	21	15	6	5	20	43	88	89	62	349
芸術祭賞		1		1		1	1	1	1	6
後援者賞	1		1		1			1		4
奨励賞	2	1			1	1	4	3	3	15
準奨励賞					1	3	5	5	3	17
入選	3	2	1	1	3	7	15	16	11	59
入賞入選計	6	4	2	2	6	12	25	26	18	101